

【東海村RPA導入支援業務委託受託者選定に係る公募型企画提案競技に関する質問と回答内容（4/15時点）】

No.	質問内容	回答内容
1	「RPA用端末は本村が準備し、動作環境構築に係る費用は、全て受託者が負担すること。」と記載がございますが、お客様にてご準備頂ける範囲をご教示願います。	RPAツールをインストールするPC端末及び端末のネットワーク環境となります。
2	「担当課へヒアリングを行い、…作成する。」と記載がございますが、担当課様との日程等の調整時は事務局様にて間に入って対応頂けるとの認識で宜しいでしょうか。	日程等の調整は事務局にて行います。
3	【導入想定業務】について、税扶養控除の確認に関する業務と記載がありますが、RPA化対象フローが明確になっている前提でしょうか。	業務は明確になってはいますが、フローについては確立されておりません。BPRの視点を踏まえ、担当課とのヒアリングを経て業務フロー図を作成していただきたいと考えております。
4	「②について、RPAによる…シナリオ作成を行うものとする。」と記載がございますが、他業務のシナリオ作成とは事前にお客様で準備されている業務候補があるとのことでしょうか。	業務候補はございません。こちらの業務の選定は、契約後どのように選定するかも含め、受託者の支援を受けながらその選定方法や選定作業を検討していきたいと考えております。
5	【スケジュール】にて、8月中旬より本格運用を予定されておりますが、指定1の税扶養控除の確認に関する業務にてRPAツールを使用する時期はいつ頃を想定されておりますでしょうか。	使用する時期が8月中旬となります。
6	指定1業務スケジュールとの兼ね合いについては、8月中旬～本格運用時期は必須でしょうか。	8月中（遅くとも8月下旬）に本格運用が始まらないと担当課業務に支障が出てしまうため、必須となります。
7	対象業務の選定とありますが、対象業務とはマイナンバー系の業務でしょうか。	対象業務について、現段階では決まっておりません。

8	<p>「(イ) 評価項目ごとに重み付けを行ったうえで…採点する。」と記載がございますが、項目毎の重み付けの公表はございますでしょうか。</p>	<p>公表はいたしません。</p>
9	<p>貴村で準備される RPA 用端末の台数は 1 台で、指定 1 業務のシナリオ作成、及び別で選定する業務のシナリオ作成のいずれも同一 RPA 用の端末で実施されるお考えでしょうか。</p>	<p>指定 1 業務については、税務課基幹系システムがインストールされている端末での実施を考えております。もう 1 業務の選定業務が同課同端末でなければ、利用するライセンスを別端末に移し、そちらで実施することとなります。</p>
10	<p>(3) 契約期間として契約締結日の翌日から令和 3 年 3 月 31 日までとなりますが、ご請求のタイミングは業務終了後の 1 回のみとなりますでしょうか。 RPA ソフトウェアの納入時(シナリオ作成のフェーズ)にソフトウェア部分のご請求をすることは可能でしょうか。</p>	<p>交渉権第 1 位となった会社と仕様の調整を行います。その際、仕様書へ支払い項目を追記し、「RPA ツールの調達と環境構築」が完了した時点で 1 回目の支払いをすることは可能です。</p>
11	<p>企画提案書の最大ページ数の制限はございますでしょうか。</p>	<p>制限はございません。</p>
12	<p>(3) 操作マニュアル電子媒体及び書類に関しまして、メーカーの用意する汎用的なマニュアルで問題無いでしょうか。</p>	<p>問題ありません。</p>